

新測協 2016 特別講演会

平成28年9月29日（木）に新潟東映ホテル「白鳥の間」において、新潟県副知事 寺田吉道 氏を講師に招いて「新測協 2016 特別講演会」を開催し、68名の方々が参加されました。

山岸会長から「県政で知事のサポート役として活躍している寺田副知事から専門分野である地域観光について講演をしていただく。会員皆様の発展の一助にさせていただきたい。」との挨拶があり、引き続いて次の内容で講演を受けました。

- 演題 これからの新潟の観光を考える
- 講師 新潟県副知事 寺田 吉道 氏
- 内容 インバウンド観光の現状と新たな目標値、新潟の観光に関するデータを分析・説明した上で、これまでの観光振興の課題を踏まえ、「観光地経営」の視点に立った観光地域づくりの舵取り役として、内外の人材やノウハウを取り組み、多様な関係者と協同しながら、観光地域づくりの戦略を策定し、着実に実施する調整機能を備えた「日本版DMO」の役割を解説し、観光による地方創生のキーポイントとなるとの考えを示した。

本県観光については、レストランバス、大地の美術祭、現美新幹線、雪月花などの取り組み、世界遺産候補「金を中心とする佐渡鉱山の遺産群」などを紹介し、インバウンドの急増はチャンスだが過度の期待は持たず、地域の暮らし、文化、自然、歴史、人物などの地域独自の魅力、強みを再発見し、観光振興へと繋げていくことが重要とまとめた。



寺田副知事 講演



山岸会長 挨拶

